

泉佐野市長 様

(水道管理業務受託者)
住所
氏名

受託水道技術管理者（設置・変更）報告書

下記の者を受託水道技術管理者として報告します。

水道名称				☐ 水道事業 ☐ 専用水道
水道事務所の所在地				
受託水道技術管理者氏名			(変更前)	
所属名		職名		
選任期間	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日			
委託された業務の範囲				

最終学歴、修得学科目及び水道の技術上の実務経験年数（該当する□を黒塗りするか、レ点を記入して下さい。）					
基礎教育を受け卒業した者		土木工学又はこれに相当する課程を修了		土木工学以外の工学及び理学・農学・医学・薬学に関する学科目又はこれらに相当する学科目	工学・理学・農学・薬学以外の学科目
		衛生工学・水道工学に関する学科目	左記以外の学科目		
	新制大学	☐ 2年以上 (1年以上) ※ ☐ 1年以上 (6ヵ月以上)	☐ 3年以上 (1年6ヵ月以上) ※ ☐ 2年以上 (1年以上)	☐ 4年以上 (2年以上)	☐ 5年以上 (2年6ヵ月以上)
	旧制大学	☐ 2年以上 (1年以上) ※ ☐ 1年以上 (6ヵ月以上)		☐ 4年以上 (2年以上)	☐ 5年以上 (2年6ヵ月以上)
	短大・高等専門学校・旧制専門学校	☐ 5年以上 (2年6ヵ月以上)		☐ 6年以上 (3年以上)	☐ 7年以上 (3年6ヵ月以上)
高等学校 旧制中等学校	☐ 7年以上 (3年6ヵ月以上)		☐ 8年以上 (4年6ヵ月以上)	☐ 9年以上 (4年6ヵ月以上)	
その他	☐ 10年以上（5年以上）水道の技術上の実務に従事した経験を有する者。 ☐ 外国の学校において上記の学科目に相当する学科目を、上記に規定ある学校において修得する程度と同等以上に修得した後、それぞれの欄に規定する経験年数を有する者。 ☐ 国土交通大臣の指定する者が行う水道の管理に関する講習を修了した者。				

ただし、（ ）内は簡易水道及び1日最大給水量 1000 m³以下の専用水道を対象とする。
※大学卒業後、大学院研究科において 1 年以上衛生工学若しくは水道工学に関する課程を専攻した者、又は大学の専攻科において衛生工学若しくは水道工学に関する専攻を修了した者。